

平成 26 年 1 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社 JVC ケンウッド
代表者名 代表取締役 兼 CEO 河原 春郎
(コード番号 6632 東証第一部)
問合せ先 企業戦略部 広報・IR 部長 遠藤 勇
(TEL 045-444-5232)

航空宇宙大手の AIRBUS グループ傘下の AIRBUS DEFENCE & SPACE 社と 公共安全向けブロードバンド業務用無線システムの開発・商用化に関する業務提携契約を締結

米国および欧州の業務用無線システム市場で高い実績を持つ当社と AIRBUS DEFENCE & SPACE 社（本社：フランス）は、北米および欧州市場における公共安全向けブロードバンド業務用無線システムの共同開発に関する業務提携契約を締結しました。これにより、両社は長期にわたって顧客の将来的ニーズに答えられる画期的ソリューションを提供できるようになります。

警察や消防、救急などで使用する業務用無線機器へのニーズは、音声通信を中心としたナローバンドから 3G/4G 回線やブロードバンド（LTE）回線を用いた画像・動画伝送に移行しつつあります。この度の AIRBUS DEFENCE & SPACE 社との業務提携により、北米向けデジタル無線規格である P25 と欧州向けデジタル無線規格である TETRA に対応するブロードバンド業務用無線機器、システムを両社で共同開発することにより、両社の北米および欧州での事業開発を促進します。さらに、次世代の業務用無線技術とシステムソリューションを共同開発することで、これまでにない音声と画像および動画を統合した革新的マルチメディア業務用無線システムの事業開発を進めてまいります。

AIRBUS DEFENCE & SPACE 社と共同開発する次世代公共安全向けブロードバンド業務用無線システムは、公共安全専用のブロードバンド（LTE）回線の周波数帯が割り当てられている米国などで本格的な運用が予測されます。当社はこの市場への参入をはかり、両社の緊密な協力関係を基に、次世代公共安全向けトータルマルチメディアソリューションとして警察や消防、救急などの公共安全機関への導入を目指します。

AIRBUS DEFENCE & SPACE 社からのコメント

2020 年のマルチメディア通信サービスに向けて、我々の顧客は業務用無線システムに対して画像および動画などを統合したブロードバンド化を望んでいます。JVC ケンウッドと業務提携を行うことで、両社が培ってきた経験や技術を結集して、将来に通用する革新的な無線技術を作り上げることができると信じています。

Jean-Marc Nasr 氏 Head of Sales Europe, Middle East and Africa of AIRBUS DEFENCE & SPACE

AIRBUS DEFENCE & SPACE 社の概要

AIRBUS DEFENCE & SPACE 社は、AIRBUS グループに属しており、Cassidian, Astrium and Airbus Military が合併した企業で、防衛・宇宙事業で欧州ナンバー1、世界でもトップ 10 に入る実績があります。従業員数は、約 40,000 人、売上高は約 140 億ユーロ。

以 上